

H29年度 八戸市内通学路の要対策箇所一覧表

別添1

小学校一覧

【長者小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	上平中線	上組町46-2と47-1(八戸ユニハイム)の間から平中との境界を通る通称「かくれ道」(国道340号線の東側)	道が狭いが近道をしようとする車が通る。しかも道幅が狭いにも関わらず対面通行である。	外側線の設置。	八戸市	H30
2	荒町糠塚線	長者一丁目9-38,長者三丁目1-17(大久保様),長者三丁目6,長者三丁目7-1(下崎様)に囲まれた交差点	道幅が狭く、見通しも悪い。朝夕の交通量も多い。	路面標示の設置。	八戸市	H30

【湊小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	中道穴畑線	きよと商店前の交差点	道路が狭いうえに、交通量も多い。	路面標示の設置。	八戸市	H30

【種差小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	主要地方道八戸階上線 中道刈田沢線	藪町字赤コウ55-25 ダンプ道路入口	道路が狭いうえに、交通量も多い。	道路線形改良の対応 路面標示の設置。	三八地域県民局 八戸市	未定 H30

【大久喜小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	主要地方道八戸階上線	八戸-階上線(バス路線)高岩付近	見通しが悪く、出会い頭の事故が多い。	草刈りによる視界確保。	三八地域県民局	H30
2	大久喜線	おおきこども園付近道路	羽黒山神社からこども園方面に速度を落とさず向かう車が多い。	路面標示の設置。	八戸市	H30

【是川小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	是川団地1号線	八戸市大字是川字風張～縄文館方面の道路	交通量が多いにもかかわらず、歩道がない。	路面標示の設置。	八戸市	H30

【三条小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	八戸駅正法寺線	八戸市大字尻内町字中崎の河原道踏切	歩道が狭く児童と車両の距離が近い。	歩道の拡幅。	八戸市	H32
2	国道454号線	八戸西スマートインターチェンジ整備箇所	整備に伴い交通量が増加し、歩行者との接触する危険性が増す。	歩道の拡幅、右折レーンの設置。	三八地域県民局	H30

【西園小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	八戸駅正法寺線	八戸市大字尻内町字中崎の河原道踏切	歩道が狭く児童と車両の距離が近い。	歩道の拡幅。	八戸市	H32

【明治小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	一日市矢沢2号線	一日市方面から柳引橋へ向かう信号(T字路)	八戸駅方面へ抜ける車両が増え、車両用信号が変わりかけにスピードを上げて通過する車と横断歩行者が接触しそうになる。	信号機の時間の調整。	八戸警察署	H29

【多賀台小学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道市川下田停車場線	八戸市市川町高屋敷の県道141号線	北側へ児童が横断する際の待避所がなく、壁で車が見にくい。	看板の設置対応。	三八地域県民局	H30

中学校一覧

【第三中学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	類家中1号線	類家四丁目公園側の交差点	一時不停止による事故がたびたび起こる。	止まれの強調標示。	八戸市	H30

【白銀中学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	姥久保線	校門を出て、交差点を右折(通称:栗沢道)	交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない。	路面標示の設置。	八戸市	H30
2	法定外道路	裏門(緑階段)を出て左右100Mくらい	車一台分しか通れない細い道路。	路面標示の設置。	八戸市	H30

【豊崎中学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道454号線	豊間内バイパス出口～八戸市豊崎町字滝谷～上七崎の国道沿い。	速度の抑制措置をしてほしい。	注意喚起の看板設置。	三八地域県民局	H30

【北陵中学校】

番号	路線名	要望箇所	通学路の状況・危機の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	日計前八太郎線	根岸小学校脇の曲がりくねった坂	交通量が多く、細く曲がりくねった坂。冬の凍結時も危険。	路面標示の設置。	八戸市	H30